

⑳ 木や枝の工作

- 1 子どもたちに伝えたいこと
 - ・木の枝などを使った工作を通して、植物に関心や親しみをもつ。
- 2 実施時期：通年
- 3 実施場所：教室、図工室
- 4 対象学年：全学年
- 5 関連教科：生活科、図工
- 6 時数：1 時限～2 時限
- 7 事前準備



<材料>

- (1) ペンダントの場合
 - ・木の小枝の作成
 - ・木のプレートの作成、穴あけ
 - ・リボンまたは紐を吊り紐用にカット（1m程度）
- (2) ストラップの場合
 - ・木の小枝やプレートの作成、穴あけ
- (3) 置物の場合
 - ・木のプレートの作成



<ペンダント>

8 当日

(1) 準備する材料や道具

学校：リボンまたは紐（ペンダントの場合：必要ならヒートン、目玉も）、ボールチェーンなど（ストラップの場合）

どんぐりクラブ：グルーガン、電動ドリル、ポスカ、木工ボンド、剪定ばさみ、ペンチ、木の枝や板、木の実などの材料

(2) 授業の流れ

- ① あいさつ
- ② 班ごとに分かれる。
- ③ 木の枝やプレート、必要な材料とポスカ、木工ボンドを配る。
- ④ 作品の作り方を説明する。
- ⑤ 各自で作る。工夫をして作ることを認める。
- ⑥ どんな物を作ったのか班ごとに発表する。
- ⑦ 終りのあいさつ



<工作風景>



<作品>